

8. 南部地域・東部地域のサポート

(1) 地域づくり・観光交流の促進のためのサポート

| 区分 | 名称 | 目的・内容 | 助成対象 | 実施主体 | 県窓口担当 |
|------------------|-----------------------------|---|---------------|------|---------------|
| ①県から市町村に対する直接助成 | 世界遺産登録推進事業 | 世界遺産登録に向けた発掘調査に対する助成 スキーム：国1/2（直接補助） 県1/4 市町村1/4 助成対象：明日香村 県予算額：1,500千円 | 市町村 | 奈良県 | 地域振興部文化資源活用課 |
| | 南部・東部振興プロジェクト推進事業 | 南部・東部地域の市町村が抱える様々な課題の解決策を検討し、「南部振興基本計画」、「東部振興基本計画」において市町村等が実施するプロジェクトとして位置づけられた事業について、その立ち上げに要する経費を補助 スキーム：ソフト事業 市町村2/3 その他3/4 ハード事業 市町村1/2 その他3/4 県予算額：20,000千円 | 市町村 住民団体 | 奈良県 | 地域振興部南部東部振興課 |
| ②地域づくり団体に対する直接助成 | おもてなしによる交流促進事業 | 地域で行われる文化・スポーツイベントを盛り上げ、参加者の満足感と再訪意欲を高める「おもてなし」プログラムの実施を支援 県予算額：7,500千円 | 実行委員会等 | 奈良県 | 地域振興部移住・交流推進室 |
| ③県庁力によるサポート | 「弘法大師の道」魅力発掘事業 | 「弘法大師の道」を活用したトレイルランニングイベントの実施 県・市町村等による実行委員会への費用負担 県予算額：3,306千円 | 実行委員会 | 奈良県 | 地域振興部移住・交流推進室 |
| | スポーツ・文化活動による交流促進事業 | ①プロスポーツ選手の自主トレーニング及びスポーツ実業団チームの合宿誘致 ②南部・東部地域に部活動合宿や勉強合宿を誘致するため合宿経費に対し補助 対象：小学生から大学生 要件：延べ宿泊数が20人泊 補助額：1,000円／泊（一開催あたり上限30万円） 県予算額：22,241千円[26年度2月補正] | 市町村（南部・東部地域等） | 奈良県 | 地域振興部移住・交流推進室 |
| | 路線バスを活用した奈良県南部・東部地域への誘客促進事業 | 路線バスを活用し南部・東部地域へ来訪した宿泊観光客のバス運賃額に対し補助 対象期間：平成27年4月～平成28年3月 スキーム：県10/10 県予算額：30,000千円[26年度2月補正] | 市町村（南部・東部地域等） | 奈良県 | 地域振興部移住・交流推進室 |
| | 過疎法推進事業 | 過疎地域の自立促進を図るため、過疎地域自立促進特別措置法（改正法）に基づき、過疎対策事業を推進 支援内容：関係市町村への連絡や情報提供などによる情報共有 支援対象：過疎地域市町村 県予算額：647千円 | 市町村（過疎地域） | 奈良県 | 地域振興部南部東部振興課 |
| | 南部・東部振興プロジェクト検討事業 | 南部及び東部振興基本計画に掲げるプロジェクトを実現するため、南部・東部地域及び同様の課題を抱える周辺地域の抱える課題の解決策について、県と市町村等が協働して検討 支援内容：県と市町村等が協働して課題解決策を検討 支援対象：南部・東部地域及びその周辺地域 県予算額：8,200千円 | 市町村（南部・東部地域等） | 奈良県 | 地域振興部南部東部振興課 |
| | 地域支援員活動事業 | 地域支援員が、南部・東部地域の地元ニーズを把握するため、南部地域等に常時出張し情報収集、懇談を行い、地域振興のための調整を実施 支援対象：南部・東部地域及びその周辺地域 県予算額：1,309千円 | 市町村（南部・東部地域等） | 奈良県 | 地域振興部南部東部振興課 |
| | ふるさと復興協力隊設置事業 | 紀伊半島大水害からの復興活動等、地域協力活動に従事する人材をふるさと復興協力隊として採用し、南部・東部地域の市町村に配置 支援対象：南部・東部地域及びその周辺地域 県予算額：68,089千円 | 市町村（南部・東部地域等） | 奈良県 | 地域振興部南部東部振興課 |
| | 南部・東部地域魅力創出モデル検討事業 | 地域の特徴を活かした、くらしやすく賑わいのある地域社会を構築するため、住民自らが検討する取組を支援 支援対象：南部・東部地域及びその周辺地域 県予算額：2,850千円 | 市町村（南部・東部地域等） | 奈良県 | 地域振興部南部東部振興課 |

| 区分 | 名称 | 目的・内容 | 助成対象 | 実施主体 | 県窓口担当 |
|-------------|----------------------------------|--|----------------|------|------------------------------|
| ③県庁力によるサポート | 東部をよくするプロジェクト推進事業 | 地域観光の振興のため設置された大和高原（東吉野）観光振興協会による連携事業の実施 旅行雑誌、フリーペーパー等による観光情報発信、PR 県内外でのPRイベントの実施 県予算額：4,090千円 | 市村協議会 | 奈良県 | 地域振興部 南部東部振興課 |
| | 南部東部地域での特色あるイベント開催事業 | 南部・東部地域の豊かな地域資源を活用したイベントを開催 小辺路を活用したトレイルランニングイベント ①豊かな自然の中でのヨガイベント ②若者の来訪機会を創出するための野外音楽フェスティバル ③著名なアーティストを招聘したアートイベント ④トップクライマーを交えたクライミングコンペ 南部・東部地域の魅力を発信し地域の活性化を図るため、地域住民や市町村、民間企業等と協力して実施するイベント 県予算額：24,171千円[一部26年度2月補正] | 実行委員会等 | 奈良県 | 地域振興部 南部東部振興課 移住・交流推進室 |
| | ①（仮称）ふるさと創生協力隊設置事業 | 南部・東部地域において、複数の市町村にまたがる広域的な地域振興活動に従事する人材を（仮称）ふるさと創生協力隊として採用し、配置 県予算額：17,500千円 | 市町村（南部・東部地域等） | 奈良県 | 地域振興部 南部東部振興課 |
| | 移住促進事業 | 南部・東部地域への移住・二地域居住の促進を支援 支援内容：ホームページ、パンフレットなどによる移住情報の発信、移住セミナー、移住・二地域居住体験ツアーの実施 ①「奥大和ジャーナル」の制作及び配布 特色ある拠点施設整備に向けたモデルプランの作成 ②空き家や廃校等を活用した拠点施設を整備する市町村等に対し補助 スキーム 県1/2 市町村等1/2 補助上限 4,000千円 ③地域受入協議会の取組に対し補助 スキーム 県1/2 市町村等1/2 補助上限 250千円 県予算額：59,640千円[26年度2月補正] | 市町村等（南部・東部地域等） | 奈良県 | 地域振興部 移住・交流推進室 |
| | ①地域の食と農を活かしたぐるっとオーベルジュ推進事業 | なら食と農の魅力創造国際大学校を拠点とし、県南部・東部地域等における食と農を活かしたオーベルジュ等の整備とネットワーク化を図るため、市町村と連携し、実態調査及び全体構想を策定 県予算額：9,300千円[26年度2月補正] | 市町村 | 奈良県 | 農林部 企画管理室 |
| ④国からの助成 | 過疎地域等自立活性化推進交付金（集落ネットワーク圏形成支援事業） | 基幹集落を中心として複数の集落で構成される集落ネットワーク圏における取組（生活の営みの確保、生産の営みの振興）に対し補助 対象事業：集落ネットワーク圏の形成に係る取組及び活性化プランに基づく活性化のための事業 スキーム：1事業につき、20,000千円以内 | 過疎地域等市町村、住民団体等 | 総務省 | 地域振興部 南部東部振興課 |
| | 過疎地域等自立活性化推進交付金（自立活性化推進事業） | 過疎地域の活性化を推進するため、地方公共団体が取り組む以下のようなソフト事業を幅広く支援 ①産業振興（スモールビジネス振興） ②生活の安心・安全確保対策 ③集落の維持・活性化対策 ④移住・交流・若者の定住促進対策 ⑤地域文化伝承対策 ⑥環境貢献施策の推進 スキーム：1事業につき、10,000千円定額交付 | 過疎地域市町村等 | 総務省 | 地域振興部 南部東部振興課 |
| | 過疎地域等自立活性化推進交付金（定住促進団地整備事業） | 地域における定住を促進するため、住宅団地を造成するために必要な経費に対して補助 スキーム：1/2以内 | 過疎地域市町村 | 総務省 | 地域振興部 南部東部振興課 |
| | 過疎地域等自立活性化推進交付金（集落等移転事業） | 基礎的条件が著しく低下した集落又は孤立散在する住居を基幹的な集落等に移転させるために必要な経費に対して補助 スキーム：1/2以内 | 過疎地域市町村 | 総務省 | 地域振興部 南部東部振興課 |
| | 過疎地域等自立活性化推進交付金（季節居住団地整備事業） | 漸進的な集落移転を誘導するための季節居住団地を造成するために必要な経費に対して補助 スキーム：1/2以内 | 過疎地域市町村 | 総務省 | 地域振興部 南部東部振興課 |

| 区分 | 名称 | 目的・内容 | 助成対象 | 実施主体 | 県窓口担当 |
|-----------|------------------------------|--|-----------------------|-------|-------------------|
| ④国からの助成 | 過疎地域等自立活性化推進交付金（定住促進空き家活用事業） | 地域の空き家を活用し、地域における定住を促進するための空き家の改修に必要な経費に対して補助 スキーム：1/2以内 | 過疎地域市町村 | 総務省 | 地域振興部 南部東部振興課 |
| | 過疎地域等自立活性化推進交付金（遊休施設再整備事業） | 地域振興や都市住民との地域間交流を促進するため、廃校舎や老朽化して使用されていない家屋等の遊休施設を有効活用して生産加工施設、資料展示施設、教育文化施設、地域芸能・文化体験施設等を整備するのに要する経費に対して補助 スキーム：1/3以内 | 過疎地域市町村等 | 総務省 | 地域振興部 南部東部振興課 |
| | 「小さな拠点」を核とした「ふるさと集落生活圏」形成事業 | 「小さな拠点」を含む将来の生活圏のあり方の検討、全体構想の検討・策定のほか、具体化に向けた社会実験の活動に必要な取組に対して支援 スキーム：上限3,000千円／年、2年間を限度 公共サービス機能を維持確保するため、廃校舎等の遊休施設を活用した既存公共施設の再編・集約に係る改修費のほか、再編・集約に伴う廃止施設の除却費等について補助 スキーム：1/2以内 | 過疎、山村、半島、離島、豪雪の各法指定地域 | 国土交通省 | 地域振興部 移住・交流推進室 |
| ⑥アドバイス・相談 | 地域支援員活動事業 | 地域支援員が、南部・東部地域の地元ニーズを把握するため、南部地域等に常時出張し情報収集、懇談を行い、地域振興のための調整を実施 | — | 奈良県 | 地域振興部 南部東部振興課 |

8. 南部地域・東部地域のサポート

(2) 生活環境の維持・向上のためのサポート

| 区分 | 名称 | 目的・内容 | 助成対象 | 実施主体 | 県窓口担当 |
|-----------------|---|---|------|-------|-------------------------|
| ①県から市町村に対する直接助成 | 携帯電話等エリア整備事業 (携帯電話等エリア整備事業補助金) | 携帯電話の不感地解消を目的とした携帯電話用基地局を整備する市町村に対する補助 スキーム：国2/3、市町村1/3 助成対象：野迫川村 県予算額：9,803千円 | 市町村 | 奈良県 | 総務部 情報システム課 |
| | 携帯電話等エリア整備事業 (携帯電話等エリア整備事業助成交付金) | 施設整備事業を実施した市町村に、起債償還金の一部を事業完了の翌年度から2カ年で分割交付 スキーム：過疎地域1/25、辺地2/75 助成対象：上北山村 県予算額：369千円 | 市町村 | 奈良県 | 総務部 情報システム課 |
| | 地上デジタル放送普及促進事業 (地上デジタル放送普及促進事業助成交付金) | 新たな難視対策として、共聴施設を新設する共聴組合等に助成を実施した市町村に対し、起債償還金の一部を事業完了の翌年度から2カ年で分割交付 スキーム：市町村助成額から地方債の元金にかかる地方交付税措置額を除いた額に対し、県1/2、市町村1/2 助成対象：桜井市 県予算額：9千円 | 市町村 | 奈良県 | 総務部 情報システム課 |
| ④国からの助成 | へき地児童生徒援助費等補助金 | へき地学校及び学校統合及び過疎地域等における遠距離通学児童・生徒の通学条件の緩和を図るためスクールバスを購入する事業に対して補助等 スキーム：スクールバス・ボート購入費 1台(隻)3,770千円を限度として購入費の1/2の額 遠距離通学費 1/2以内 寄宿舎居住費 1/2以内 医師等派遣事業(事業計画額 20万円以上) 算出した額 1/2 心臓健診事業(対象経費 6万円以上) 国が定める単価×人員×1/3 又は 対象経費×1/3 | 市町村 | 文部科学省 | 教育委員会 学校支援課 保健体育課 |